

省エネルギーセンター認定資格「エネルギー診断プロフェッショナル」

エネルギーソリューション・ビジネスの中核を担う
「プロフェッショナル」を認定します!

現在、エネルギー環境問題や大地震後の節電推進の必要性の高まりの中で、工場、業務用ビル、公共施設、家庭などのあらゆる分野で、また我が国内外を問わず一層効果的なエネルギー管理が求められるようになっていきます。

特に今後は、従来からの省エネ・節電に加え、新エネ・蓄電、BEMSなどの「スマート・テクノロジー」を含む最新の技術・手法を活用した「総合的エネルギー管理」が重要になってきます。また、このようなニーズの増大は、エネルギーソリューション・ビジネスなどの新しいビジネスの可能性を広げています。

そこで当センターでは、この「総合的エネルギー管理」がビジネス活動等を通じて推進されるよう、その中核となる人材を発掘・育成する仕組み「エネルギー診断プロフェッショナル認定制度」を創設することと致しました。

1. エネルギー診断プロフェッショナル(以下「診断プロ」という)の役割と活躍分野

「総合的エネルギー管理」の中核となる診断プロの役割と想定される活躍分野は以下のとおりです。

(1) 役割

エネルギーに係わる総合的かつ高度な知見、さらに現場経験をもとに、対象となるエネルギー使用が適正となるよう、現状を把握・分析の上、機器・設備の導入及びそれらの運用、その他生産・サービス提供に係わるロジスティクス等のあり方を有機的な形で提案すること。

(2) 主な活躍分野

企業や公的施設を対象に業として行うエネルギー診断サービス
エネルギー多消費の企業や公的施設における先進的なエネルギー管理の導入
エネルギー供給、ESCO、プラント・エンジニアリング、電気機器・計測機器、建設・施工などのエネルギー関連企業が行うエネルギーソリューション・ビジネス

2. 診断プロの具体的能力

診断プロに求められる具体的能力等は以下のとおりです。

エネルギー管理士と同等以上のエネルギー管理に関する技術知見
省エネ、節電のみならず再生可能エネルギー、デマンド管理・蓄エネルギー、IT技術によるエネルギー管理のスマート化等の技術的知見とこれらの先端化に対応する能力

機械・設備技術等のハード面だけでなくエネルギー管理に係わる手法、資材調達その他ロジスティクスに係わる省エネ等ソフト面の知見
温暖化ガスの国内クレジットやISO50001に関する基礎知識

以上のような知見をもとに、工場、ビルの現場で必要最小限の情報から総合的エネルギー管理に関する診断を行い、具体的改善策等について提案できる能力を認定します。

3. 診断プロの認定プロセス

「診断プロ」の認定取得には、学科試験及び診断報告書審査の両方に合格する必要があり、その概要は以下の通りです。

学科試験

学科試験の対象分野はエネルギー管理士試験の技術知識とし、エネルギー管理士と同等以上の以下の能力レベルを確認します。

- ・技術知識
- ・分析能力(課題抽出能力)
- ・提案能力(課題解決能力)

学科試験に合格された方には、合格証を発行します。合格証を受領された方は合格証期限(2年間)内に診断報告書を提出して頂きます。

診断報告書審査

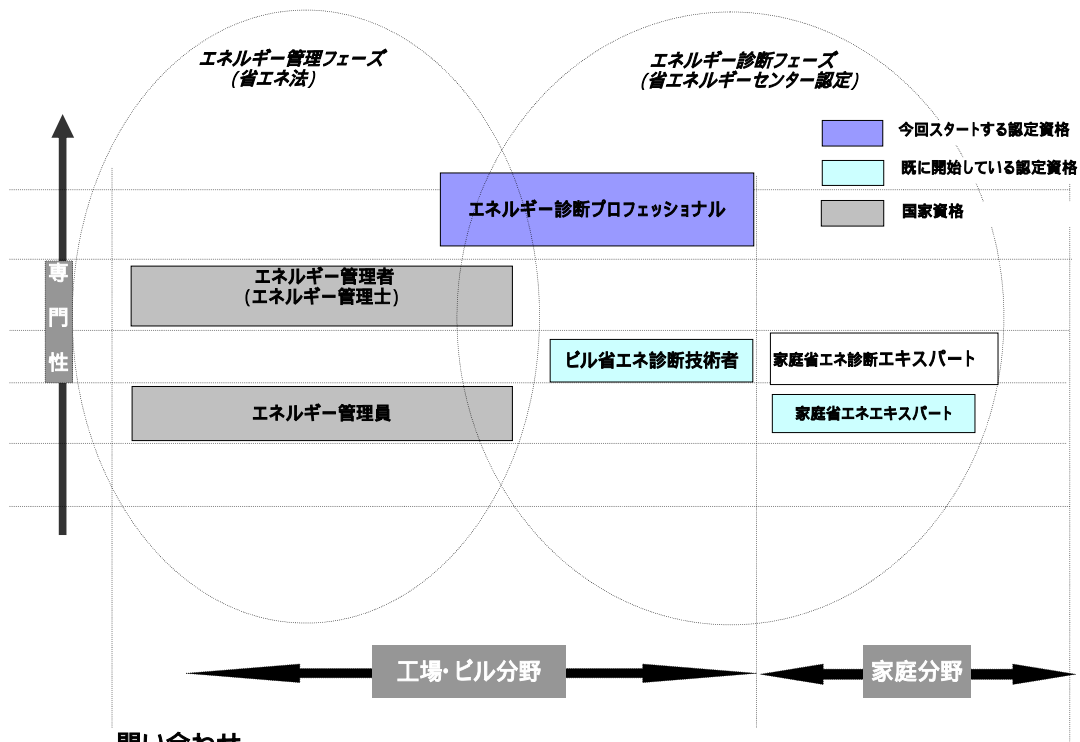
実際のエネルギー診断実務に従事した診断報告書又は模擬的な事例に基づく診断報告書を提出して頂き、内容を審査いたします。

診断プロの認定と登録について

診断報告書審査合格者には、認定証を発行します。また登録を希望する方には登録証を発行し資格取得者名簿を当センターホームページで公表いたします。

なお第一回目の学科試験につきまして、当初2012年6月頃を予定しておりましたが、準備の関係上秋以降に延期いたします。日程が決定次第公表いたします。

(参考)診断プロ等の資格レベルについてのイメージ



問い合わせ

エネルギー診断プロ事務局

〒104-0032

東京都中央区八丁堀三丁目19番9号 ジオ八丁堀

一般財団法人 省エネルギーセンター内

TEL : (03)5543-3020 FAX : (03) 5543-3021

E-mail : es-pro@eccj.or.jp